

カラオケ大会はどうなる？

カラオケ大会が企画されました。

愛知県津島市駅近くの居酒屋“出逢い”の常連メンバー（私は常連客ではありませんが、参加）の間での話です。

お店を早めに切り上げてママも参加します。もともとマスター（ママのご主人。魚屋さん）と私のおしゃべりから生まれた話でしたので、非常に楽しみにしていました。

ヤル気満々でした。

しかし、当日“出逢い”に行ってみると、団体客で超満員。

女性グループ、体育会系若者集団が座敷に、常連さんがカウンターにぎっしりでした。

時間が経つごとに常連さんは引き上げて行きます。マスターが声をかけた常連さんは、どうやら不参加のようです。

ということで、参加メンバーは、マスター、ママ、バイトの子の4人になってしまいました。

団体さんが帰るのを、マスターと日本酒を飲みながら待つことにしました。

マスターはものすごい勉強家です。自身でも本をよく読むとおっしゃいますが、知的好奇心が旺盛であることに間違いありません。音楽、洋画、日本史、邪馬台国、古事記、英語、ゴルフ、水泳、バイク、競艇・・・たくさん話題があります。その内容も深みがあります。

私は、いろいろな刺激を受けることができるので、マスターとのおしゃべりが大好きです。これは、どうもお互い同じ思いのようです。専ら、一通りマスターのお話を聞いた後で私が感想を述べる、というパターンが多いのですが。

そのときは、こんなお話をしました。

お陰様で

「この頃は、この言葉が死語になつとるなあ。聞いたとしても『おかげさん』ばっかし（ばかり）だわ。」

マスターが言いたいのは、「太陽」を意識しろということです。

「『陽』があるから『陰』がある。」

私の父は易学が好きでいろいろ研究をしていますが、これは、その父から良く教えてもらった言葉です。それを思い、マスターの話を聞いていました。

太陽、神仏等他者の庇護、支援のもとに今がある、という考え方の表れなので、感謝の気持ちが伴ってなければなりません。

挨拶としても用いられる言葉ですが、「『おかげさん』ではいかん。『お陰様』だわ。」というマスターの気持ちは、よくわかります。

かさ地蔵

「欲のないところに幸せは来るわなあ。『かさ地蔵』なんて見てみやあ。『花咲か爺さん』とは違うで。『かさ地蔵』の話の思い出すだけで泣けて来るわ。」

実際に、マスターの目は潤んでいました。

『かさ地蔵』のお話は、こちらどうぞ。

<http://hukumusume.com/douwa/pc/jap/12/31.htm>

私も、『かさ地蔵』？ すぐには思い出せませんでした。

マスターの言う「『花咲か爺さん』とは違う」という意味は、善悪を超越していることを指すと思います。「悪い爺さん」にはバチが当たるけれど、「いい爺さん」は幸せになる。そういうことでなくて、純粋に善行をすれば幸せになれる。つまりは、心の持ちようなのだ。

「『かさ地蔵』を道徳で教えやあええのに。」

近頃、再検討がされている道徳教育の話しに移りました。

特定秘密保護法

法の内容、国家と国民との関係、採決の進め方等、問題点はたくさんあります。

昔の自民党には、党内野党という立場がありました。現在は、幸か不幸か首相の声が強いので、異論を唱えることができないのでしょうか。また、もう一つの与党の存在意義も全く・・・

話しをしているうちに結構な時間になりましたが、団体さんは、なかなか席を立つ気配がありません。日曜日も魚屋さんを開けるマスターにはゆっくりしている時間がありません。なにせ朝 5 時半から、魚市場に仕入れに向わなければなりませんから。まず、二人が先行することになりました。

マスターはどうも声の調子が良くないらしく、私に曲を入れるように勧めます。お陰様で、いっぱい歌いました。後から加わったママたちも 1 曲ずつ歌ったあたりで、終了時間となりました。



帰り際のマスターの言葉。
「松井くん、悪かったなあ。まっぺん(もう一度)、大勢でやり直ししよまい(しましよ)。」
さて、今度は何を歌おうか。

ツイッターを始めました。
アカウントをお持ちの方、是非、フォローをお願いします。